

# 令和 2 年度

## 中野区立第二中学校（生活指導部）

中野区立 第二中学校 教 育 目 標

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 一．学習に励む   | 一．自己をみつめる |
| 一．相互に高め合う | 一．体力をつける  |

国際的視野に立ち、進展する社会に適応するために、人間愛に富み、情操豊かで創造性の高い人格の育成をめざす。

### 中野区立第二中学校《生徒心得》

本校では、規律正しく健康で明るい学校生活を送れるように、《生徒心得》を定めています。「生活」と「学習」は無関係のように思われがちですが、生活態度や生活リズムが乱れると、学習意欲が失われたり、学習態度も悪くなり、知識や技能の習得に大きく影響します。中野二中の生活を通じて、『客観的に自己を見つめ、素直な心をもつ』という生活態度を身につけてほしいと願っています。

#### 1 時間について（時間を守る。社会生活で大切なことを身につける。）

(1) 登校時間 8：25 教室にて出欠席を確認します。

8：20には、自分の教室に到着します。そのためには8：10～8：15には、生徒通用門を通過します。8：25のチャイムが鳴り終わった時点で遅刻になります。（チャイムがなり終わるまでに着席します。その後は朝読書の時間とします。）

※ 欠席や遅刻・早退の連絡は、保護者が8：15までに電話または生徒手帳にて学校に連絡します。

(2) 授業と休み時間の区別をします。

チャイムが鳴っている間に着席します(チャイム着席)。また、休み時間は教室移動・トイレ・次の授業準備などの時間とします(遊びとしての時間は昼休みのみになります)。

(3) 下校は、時刻を守り、寄り道などしないで帰宅します。

部活動は、活動場所に速やかに移動します。また、部活動の最終下校時刻は通年18：30とします。18：15には、活動を終え清掃やかたづけミーティング等済ませ18：30には、完全に下校します。

## 2 服装について（常に清潔感を保つ・身だしなみを整える）

（重要）今度の新入生より、「新しい標準服」とします。在校生が使用している標準服は選択しないでください。（現、在校生については、買い換えで、「今までの標準服」と「新しい標準服」の選択をすることが可能です。）

（1）中野二中は標準服を定めています。男女関係なくスラックスを選択できます。（スカートの場合、膝が隠れる程度の長さを目安とします。）

靴下は、白・紺・黒の無地とします。ワンポイント(100円玉大)がついていても良いです（ラインは不可です）。また、長さはくろぶしが隠れる長さとし、スニーカーソックスやだぶついた靴下は使用不可とします。

Yシャツはスタンダードな形（ボタンダウン含む）の白色とします。

（2）新1年生はこの標準服には（ブレザーには）エンブレムがついています。今までの校章・クラス章は使用しません。

（3）通学用の靴は、特に指定していません。中学生らしいものを使用してください。また、黒の革靴も可能ですが運動靴を推奨します。（外での体育は運動靴が必須です。）

（4）校舎内は、学年別に色分けした上履きを使用します。今年度：1年生「赤」、2年生「青」、3年生「緑」です。アリーナ・小体育館は、「体育館シューズ」に履き替えます。原則は、アリーナ・小体育館前で履き替えます。（それぞれの場所まで体育館シューズを持っていき履き替えます）。上履き、体育館シューズともにつま先・かかとに「黒のマジック」で記名します。

（5）防寒着は標準服に含まれず、防寒のために臨時的許可をするという位置づけです。防寒着は「セーター、カーディガン（色は黒・紺・グレー）」を上着の下に着用します。（「袖」や「すそ」が上着からはみ出さないよう着用します。また、防寒着は一時的な対応なので、セーター姿で校内生活を送らないようにします。基本は、上着で調節します。）

コートは、「スクールコート、Pコート、ダッフルコート」に限定します。色は、黒・紺・グレーとします。手袋、マフラー、ネックウォーマーを着用してもよいですが、中学生らしいものを使用します。コート、マフラー、手袋などは、校舎内に入ったら脱ぎます（外します）。

（注）防寒着の着用は、原則11月～3月頃とします。また、儀式のときは、アリーナに暖房が入るので、防寒着類（セーター等）は教室で脱いで活動に参加します。

- (6) 夏季の標準服は、原則5月中旬～10月中旬頃とします。Yシャツまたは、ポロシャツ（白・紺）を選択して着用することができます。  
（令和元年度夏から）。ポロシャツのリボンは可能（500円玉大）です。
- (7) 再登校のときは、標準服または体育着（指定のジャージ）、部活動の場合は部活指定の活動着で登校します（私服での登校は不可です）。
- (8) 体育授業の服装は、本校指定のトレーニングウェア上下、半そで体育着、ハーフパンツを着用します（半そで体育着は、洗い替えがあるとよいです）。また、靴は、運動に適した運動靴を使用します。水着は、原則として本校指定の水着を着用します。購入については、配布プリントをご確認の上、販売店等で購入します。
- (9) ネクタイ・リボンについては、日常の学校生活においては、つけてもつけなくてもよいことにします。ただし、「式」に望むときには必ずネクタイ・リボンを着用します。保管中に無くさないようご注意ください。
- (例外) ネクタイ・リボンについて、衣替えの移行期間にあたる「1学期終業式・2学期始業式」は、この限りではないです。

### 3 頭髪等について 《 中学生らしく清潔な頭髪を心がける 》

- (1) 脱色、染色、パーマなどで髪を加工すること・整髪料を使用することは不可とします。また、化粧、香水の使用も不可です。制汗剤は、必要なら無臭のものを利用します（スプレー式は不可です）。利用する場合、できる限り登校前に使用します。（制汗剤の香りを不快に感じたりする人のためにも使い方のエチケットに気を配ってほしいです）。
- (2) 指輪、ネックレス、ブレスレット、ミサンガ、ピアス、イヤリング等のアクセサリーは「つけない・持ち込まない」ようにします。また、髪の毛の長い人はゴムで結びます。髪止めのゴム、ヘアピンの色は黒、紺、茶とします。ヘアバンド、リボンなどの飾りつけは不可とします。

### 4 所持品について

学校は学習の場なので、学習に集中できるように学校生活に必要なのない物（「不要物」）は持ってこないようにします。また、各自の持ち物に記名し、所有者がはっきりわかるようにします。

- (1) 現金、携帯電話、音楽機器、玩具、漫画、雑誌類、化粧道具、飲食物などは「不要物」とします。

- (2) 生徒手帳は自分（自ら）を証明するものなので、必ず携帯します。その他、欠席・遅刻・早退、体育授業の見学など、家庭と学校の連絡用として使用します。
- (3) 通学カバンは、特に指定していませんが、学校生活にふさわしく、中学生らしいものを使用します。

## 5 その他

- (1) 登下校時は、生徒通用門を利用します。また、登下校時は、校庭を横切らず昇降口を使用します。8時25分からは生徒通用門は施錠しますので、それ以降の登校（時間外の下校）は、校舎北側の正門から出入りします。（正門が施錠されていたら、インターフォンを押して開錠してもらい校内に入ります。また、入ったら門をしっかり閉めてください。）原則的には、来校者用（職員用玄関）は利用しない。決められた学年の昇降口から出入りをします。

遅れて登校したら、必ず職員室に寄ります。登校の報告を学年の先生もしくは副校長先生にします。そのときに、職員室で対応してもらった先生に登校届けをもらい教科の先生に渡します。
- (2) 雨天時に傘(記名忘れずに)を使用してきたら、昇降口の「傘立て」にクラス別に入れます。帰りに晴れた時、持ち帰るのを忘れないようにします。
- (3) 安全面で、登校から下校までの間、校外に出ことは不可です。忘れ物（学習に必要なもの、期限の提出物などについて、教員に相談します。）
- (4) 校長室、職員室、事務室への入室は原則禁止しています。用事のあるときは、コート、カバンなどを廊下の隅に置き、用事のある先生に、近い出入り口から声をかけます。
- (5) 学校の施設や備品などは大切に使用します。破損してしまったら「破損届け」を記入し提出してもらうことがあります。その後の処理は、担当教諭等から指示します。

※ 登下校（再登校含む）で、自転車を扱うことは禁じています。（区の方針）。

誰もが気持ちよく学校生活を送れるように、服装だけでなく、場面に応じた態度、言葉遣い、挨拶ができるようにしてください。

また、家庭生活（家庭のルール）との「けじめ」をつけ、学校生活（社会生活）を過ごしてください。